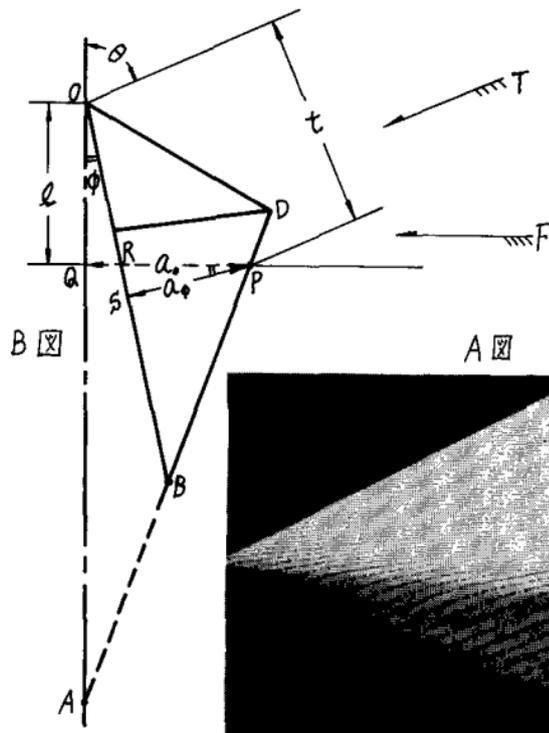


B-111 体形およびシルエット計測に関する基礎的研究(才1報) 幾何光学的測定法  
 実践女大家政 ○平岡和香子 若女大 吉田悦子 関山和世 綾田雅子  
 福知山淑徳高校 菊藤法 共女大 山口正隆



目的 人体計測については従来多くの研究がある。特にモアレ法はこれら計測の主力を占めてきた。しかし、これについても各種の欠点があり、しかも図学的図示法には不便である。そこで人体またはシルエットにプロジェクターを利用して平行光線を投写しある一定方向 $\infty$ から望遠レンズカメラを用いて撮影した(A図)写真図形から幾何図学的測定を試みた。

方法 この方法はすでに才29回総会において発表した。B図のFは投写平行光線方向、Tは撮影方向、測定物上の任意の一英PからOA面までの距離 $OP=a$ が

$$a_0 = \frac{t - l \sin \theta}{\cos \theta}$$

を利用して $SP=a_\phi$ を求めればよい。  
 結果 以上のことから

$$a_\phi = \left( \frac{\cos \phi}{\cos \theta} \right) t - (\cos \phi \cdot \tan \theta + \sin \phi) l$$

が求められる。

